

● 2017年度 日本大学 理工学部 関西建築研修旅行

Concept

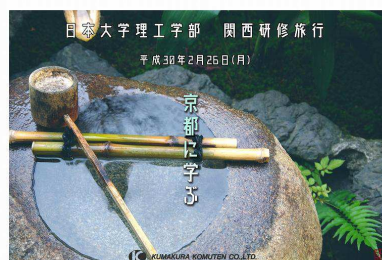
関 西 建 築 研 修 旅 行 京 都 古 都 の 文 化

平成30年 2月26日(月)

日本大学 理工学部 関西研修旅行

参加者： 教授・学生 計 約50名

日本大学 理工学部 関西建築研修旅行



京都研修のロゴマーク

平成30年 2月26日 月曜日

平成29年10月27日作成
平成29年12月13日修正

日本大学理工学部 関西建築研修旅行4日目

見学日	平成30年2月26日(月)	AM9:00~PM6:00
日本大学理工学部	教授他 10名	
	学生 40名	
株式会社	熊倉工務店	

移動手段 中型バス 2台

時間	所要時間	訪問先	写真
9:00		住水園 ロビーにて挨拶	
9:15		出発	
10:00	45分	大覚寺駐車場到着	
	60分	川畑邸見学	
11:00	30分	大覚寺駐車場 出発	
11:30		嵐山レストラン	
	60分	昼食バイキング	
12:30		出発	
	50分	孤蓬庵 見学	
13:20	40分	見学	
14:00		出発	
	30分	武田薬品京都薬用植物園	
14:30	60分	見学	
15:30		出発	
	40分	智慧夢工房二九様	
16:10	60分	見学	
17:10		出発	
	50分	白河院	
18:00			

日本大学理工学部 建築学科 建築史・建築論研究室の、第41回関西建築研修旅行 第2回目の京都古都の文化4日目の見学のお世話をさせていただきました。

当日は春をおもわず温かい快晴の中、大川、重枝教授をはじめ総勢50人が午前9時 ウェスティン都ホテルに集合し見学会はスタートしました。

タイムスケジュールは、中型バスの配車ミスにより白川通より武田薬品工業(株)京都薬用植物園まで、全員徒歩の移動となり約1時間のズレが生じ、最終の現場見学終了が6時半となり、参加者の皆様にご迷惑をおかけしました。おつかれ様でした。

K邸新築工事 (現場)

約50名の見学者は2班に分かれてもらい、石原部長、森係長で施工仕上段階の内容説明を受ける。

普段、東京では木造建築住宅を目にした事のない学生は大いに興味を示されました。大覚寺近辺の土地柄、参加者は近隣の散策もされていました。

孤蓬庵 様

午後1時まで重枝教授による孤蓬庵の歴史とルーツの説明の後、全員孤蓬庵の門をくぐりました。

内部は、小堀住職による丁寧な説明により、重枝教授と学生の三位一体の課外授業の光景がみられて各人が写真撮影を楽しんでおられました。

武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園 様

予定より45分遅れのスタートとなり、大ホールで古平課長代理による説明の後、2班に分かれて園内の建物見学を実施、特に内部仕上の左官説明を さくあん 萩野氏による体感実習が行われ、その説明に参加者は耳をかたむけました。

智慧夢工房 二九 様

午後5時15分にバスは到着し、待ち受けた古賀所長と萩野氏は2班に分かれ外部の仕上説明と内部では全員正座をして古賀所長の説明を聞き入れる事となる。

一企業が迎賓室的に利用し一般に公開するのは、大変珍しく貴重な建物でありました。

ウェスティン都 出発の挨拶



出発前の挨拶

K邸新築工事（施工現場）



現場外観



社長より説明



石原部長・森係長より現場説明



孤蓬庵 様



外観



教授より説明の様子



住職より説明の様子



武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園 様



大ホールにて説明を受ける



さくあん萩野氏より左官の説明を受ける



事務棟裏より展示棟

智慧夢工房 二九 様



外観



古賀所長による説明



萩野氏による説明

